

第2回中東情勢の影響に係る庁内連絡調整会議の開催結果について

1 日 時 令和8(2026)年5月7日(木) 14:00~14:20

2 場 所 栃木県庁 本館9階会議室3

3 出席者 各部局総務主幹等 16名

4 議 事

- (1) 中東情勢の悪化による県民生活や県内企業の経済活動への影響について
中東情勢の悪化を受けた県民生活や県内企業への影響に関し、既に影響が出ているもの等について、情報共有を図った。(特に関係団体に生じている影響について共有を図った。)

※以下、4/23開催 第1回中東情勢の影響に係る庁内連絡調整会議時点からの追加事項

【主な影響(県の事業・施設に関するもの)】

- ① 重油の確保(保健福祉部)
とちぎ健康の森で使用する非常用発電機用の重油について、輸入の見通しが立たず、納入業者が納入を辞退
→別業者より購入(当初予定6,000ℓ→5,000ℓの購入)

【主な影響(関係団体等に関するもの)】

- ① とちぎ健康福祉協会(保健福祉部)
・協会設置の施設における医療物資等の確保
- ② 生活衛生営業指導センター(保健福祉部)
・燃料費等の高騰による経営への影響
燃料費等の高騰により生活衛生関係営業への負担が発生
- ③ 各市町・一部事務組合(環境森林部)
・一般廃棄物の処理への影響
複数の市町で廃棄物関連資材(指定ごみ袋、焼却炉の助燃剤等)の価格高騰と供給不足が発生
- ④ 各消防本部(危機管理防災局)
・資器材高騰と供給不足、救急用消耗品の不足